

令和5年度鎌ヶ谷市内小学校対象の認知症サポーター養成講座を行いました

こんにちは。南部地域包括支援センターの保健師の古谷です。

毎年恒例になって来た南部小学校の認知症サポーター養成講座を2月13日に開催しました。南部地域包括支援センター・高齢者支援課の職員と一緒に地域のオレンジサポート員さんも参加され、6年生2クラスの生徒さん34名様が受講して下さいました。

前半はパワーポイントの資料を用いた認知症についての講義、後半は地域のオレンジサポート員や包括・市役所職員とで行う劇を見ながら、認知症の方への接し方をグループワークで話し合った上で、実際に生徒の皆様にも劇に参加してもらったアクティブラーニング形式での講義を受けて頂きました。

講義後、生徒の皆様アンケートをお願いして、

- ・自分の祖母が認知症だから参考にしたい
 - ・劇で認知症のイメージが分かった
 - ・自分が思っていたよりも認知症はいろいろな事を忘れてしまうと知り驚いた
 - ・認知症の方々が通っている施設の取り組みなどももっと知りたい
- 等、たくさんの感想を頂くことが出来ました、ありがとうございました。

グループワークや劇が大変盛り上がったため終盤は駆け足での説明となってしまうりましたが、生徒の皆様は認知症の事を知っていただくことが出来てとてもうれしく思います。

講座終了後には、昨年同様オレンジサポート員の方から手作りのロボのマスコットを、また包括からは保護者の方に向けてオレンジサポート員の活動や認知症を見守るまちづくりについてのチラシをお渡しさせて頂きました。

今後も地域づくりのために、今回のような活動で地域の皆様との交流を続けていければと思います。

事前準備を含めご協力下さった小学校や関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。改めて御礼申し上げます。講座の様子は南部小学校のホームページでも紹介頂きました。

2月13日の学校日記を参照下さい⇒



鎌ヶ谷市南部地域包括支援センター



☎ 047-441-7370

